

# 1 課 ぶん く た き 文の組み立て - 1 決まった形 かたち

ぶんを組み立てるときは、組み立てのルールに従わなければなりません。そのうち、ぜひ覚えておくべきルールは次のようなものです。

## 1 後に否定の言い方が来るもの

- ・～をおいて こんなアイデアが出せる人は高橋さんをおいてほかにいない。 (第1部3課)
- ・～なしに(は) チームワークなしにはこのプロジェクトは成功しなかつただろう。 (第1部9課)
- ・～たところで 今さら悔やんだところで、もう取り返しはつかない。 (第1部10課)
- ・～(よ)うにも 疲れていて起き上がろうにも起き上がれなかつた。 (第1部13課)
- ・～に 家を出るに出られない事情があって、このところ外出していない。 (第1部13課)
- ・～たりとも 運転中は一瞬たりともよそ見をしてはいけない。 (第1部17課)
- ・～だに こういうことになるとは想像だにしなかつた。 (第1部17課)
- ・～にしたところで わたしにしたところでいい案を持っているわけではない。 (第1部D)

## 2 疑問詞につくもの

- ・～ともなく どこからともなく鳥が鳴く声が聞こえてきた。 (第1部6課)
- ・～であれ・であろうと どんな企画であれ、しっかりとした準備が必要だ。 (第1部10課)
- ・～たところで だれが何を言ったところで、彼は聞く耳を持たない。 (第1部10課)
- ・～にもまして わたしにとって音楽は何にもまして心をいやしてくれるものなのです。 (第1部15課)

## 3 数字につくもの

- ・～といったところだ わたしの家から駅まで、7、8分といったところです。 (第1部2課)
- ・～たりとも 今は1分たりともぼんやりしてはいられないのです。 (第1部17課)
- ・～からある 母は15キ口からある荷物も軽々と運ぶ。 (第1部17課)
- ・～というものは この10年というもの、仕事に追われて趣味を楽しむ余裕がなかつた。 (第1部D)



次の文の★に入る最もよいものを、1・2・3・4の中から一つ選びなさい。

- この旅行で \_\_\_\_\_ ★ \_\_\_\_\_ でも気軽に話せたことだ。  
1 何 2 だれと 3 にもまして 4 良かったことは
- 帰国後 \_\_\_\_\_ ★ \_\_\_\_\_ だった。  
1 1か月 2 連日 3 職探し 4 というもの
- 祖母が \_\_\_\_\_ ★ \_\_\_\_\_ 歌は、わたしが知らないものばかりだ。  
1 聞かせる 2 歌う 3 ともなく 4 だれに
- 父は釣ってきた \_\_\_\_\_ ★ \_\_\_\_\_ するなと言った。  
1 1匹 2 粗末に 3 魚は 4 たりとも
- \_\_\_\_\_ ★ \_\_\_\_\_ 時間は取り戻せない。  
1 後悔した 2 過ぎた 3 ところで 4 どんなに
- 彼女の \_\_\_\_\_ ★ \_\_\_\_\_ あるのだろうと思って、何も聞かなかつた。  
1 話せない 2 話すに 3 退職には 4 事情が
- 将来 \_\_\_\_\_ ★ \_\_\_\_\_ だけは大切にしたい。  
1 人間関係 2 仕事をするの 3 どんな 4 であれ
- この案に不賛成なら代案を \_\_\_\_\_ ★ \_\_\_\_\_ 名案があるわけではない。  
1 わたしに 2 言われても 3 出せと 4 したところで
- 転職する \_\_\_\_\_ ★ \_\_\_\_\_ と思って決心した。  
1 時期は 2 考えられない 3 ほかに 4 今をおいて
- 今晚中に戦後史について \_\_\_\_\_ ★ \_\_\_\_\_ を読まなければならない。  
1 資料 2 100ページ 3 書かれた 4 からある
- 部品がない \_\_\_\_\_ ★ \_\_\_\_\_ 直せないではありませんか。  
1 といっても 2 のでは 3 直そうにも 4 大切なマシンだから
- 責任者の \_\_\_\_\_ ★ \_\_\_\_\_ はできないんです。  
1 許可 2 入室 3 部外者の 4 なしには